

2016年4月臨時会概要

◎ 議案 28年度一般会計予算補正予算

全員賛成で可決

主な内容は次の3点である。

1. 国の地域介護・福祉空間整備等交付金事業を用いての地域公民館の新築・改築事業
・3施設の新築（1施設 3,100万円、三丁目、滝沢、広津）と2施設（1施設 850万円、豊町、相道寺）の改築と備品整備を行う。

・予算額 1億2,677万円（国補助金：1億1,600万円、自治会協力金：1,048万円、一般財源 29万円）

【質議】

問：今後の地域介護・福祉空間整備等交付金事業（公民館新築、改築）の取り組みは。

答：改修がメインとなる。自治会では施設のどこを改修するか合意形成して町へ上げて欲しい。

問：交付金事業で整備できた自治会の取り組みは。

答：総合事業でメニューを示しているが、介護予防のサロンなどの回数を増やし、認知症にともなう徘徊対応などにも取り組んで欲しい。

2. 遊休桑畑のブドウ園整備事業

国・県交付金を利用して鶴山地区の遊休桑畑（3.8ha）を28・29年度の2か年でワイン用ブドウ園として整備する。

・全体事業費 9,500万円（国 50%、県 10%、町 40%）

・28年度予算額 6,114万円（国：3,031万円、県：606万円、一般財源：204万円、起債：2,273万円）

・地権者は26名おり、農業生産法人「ヴィニョブル安曇野」（取締役は林中の横山嘉道氏）に整備地を貸す。工事費の5%分を地権者から受益者負担金として29年度にいただく。

・ブドウ栽培開始は29年1月を予定。

・4か所の沈殿池を置く。

3. 公民館用ピアノ購入

・予算額 337万円 財源：てるてる坊主浅原六郎基金からの繰り入れ

・寄付者の要望により、てるてる坊主童謡祭に新しいピアノ使用できるようにする。

◎ 同意人事案件 全員賛成で同意

副町長に長野県職員 大槻 覚 氏(50歳)を選任する。

提案理由：同氏は産業・観光振興に携わり、新しい目で町政を見てもらうのに適切な人。

任期：4年間 4月30日付で県職員退職 池田町に住み、5月6日から登庁する。